



【年齢】 34

【活動時期】 R2.8 ~ R5.7

【出身地】 台湾

【転出地】 東京都 江戸川区

【前職】 旅行ガイド・企画

【活動概要】

グリーンシーズンのアクティビティ、スキーなどのウインターアクティビティに関する外国人向けのガイド及びインストラクター、インフォメーション、ガイド育成。アクティビティ情報や仙北市の自然に関する情報を海外に発信することで、外国人観光客の誘客を促進する。

○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

個人旅行の人は益々増えていますが、東北地方の情報は少ないと思っています。地域の魅力を発見し国内外に発信したり、またガイドの経験と母語を活かしたいと考え、応募いたしました。

○現在の活動について、感想を教えてください。

豊かな景色の仙北市で、お客様をガイドしたり、地域に住む人たちと交流したりすることで、今までにないアイデアと発想が浮かびました。まだ色んな課題がありますが、頑張ります。これからこの土地をより深く理解していけるのが楽しみです。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。

地域の視点で考え、地域マネジメントに繋がって持続可能な旅行プラン作りを実現します。

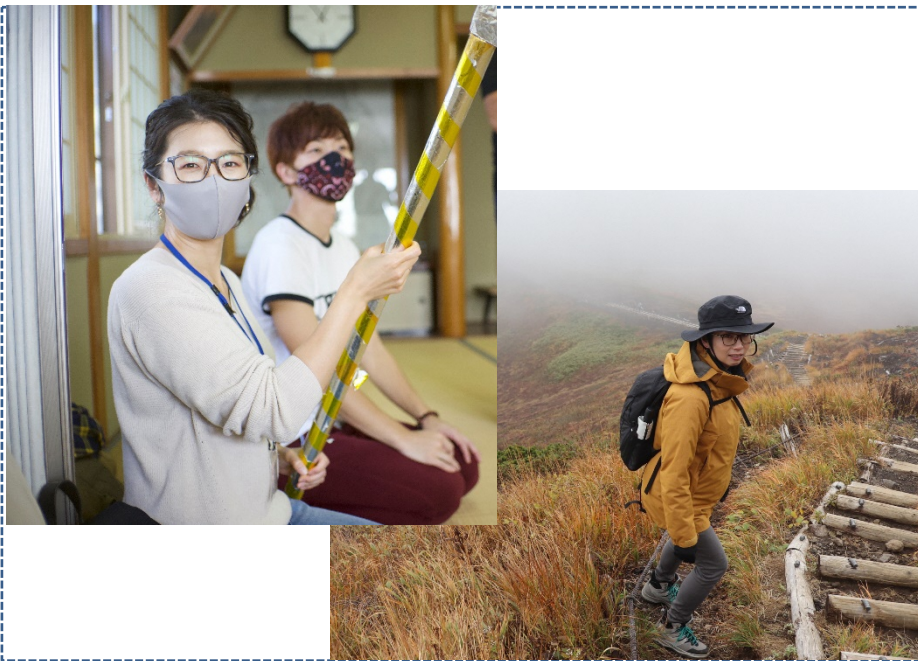
【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) locke13968@gmail.com

(電話番号)

(職場・その他(○○))

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】



【年齢】 39歳

【活動時期】 R2.9 ~ R5.8

【出身地】 宮城県大崎市

【転出地】 埼玉県川口市

【前職】 建設コンサルティング企業

【活動概要】

- ・DMO法人登録へ向けたりサーチ、視察等
- ・観光庁事業推進補助（事業計画書作成、ワークショップおよびモニターツアー開催、事業推進補助全般）
- ・観光地としての改善案や新企画の立案

○**地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。**
3年前の個人旅行中、偶然訪れた田沢湖高原の山荘での管理人夫婦の温かなもてなし、秋田での暮らしや熊についての話、周辺で採れた天然食材を使った滋味豊かな食事、駒ヶ岳山麓のブナ林と田沢湖の青など、美しい自然と本質的な生活、素敵な人たちに深く胸を打たれ、旅行者としてでは満足できなくなり移住を決意。仕事を探す中で協力隊の存在を知り、応募に至りました。

○**現在の活動について、感想を教えてください。**
周りの方々が本当に温かく、良い人達で、予想していなかったほど打ち解けさせてもらっています。仕事内容は行政相手なので専門知識が必要ですが、教えていただきつつ勉強しつつなんとかついていっています。秋田の言葉でわからないことがあると笑いながらもちゃんと教えてもらえるので、苦労という苦労は今のところ感じていません。県内いろいろな所へ行って、秋田の美しさをどんどん知ることができてとても嬉しいです。ただ唯一不安なのは、もうすぐ初めての冬を迎えるということ。。

○**今後の抱負や任期後の目標を教えてください。**
当初の業務内容であるDMO法人化、およびその後の運営を通して仙北市の地域活性に貢献していくことが第一の目標です。コロナ禍の為に予定変更となるかもしれないとも言えませんが、どうなったとしても、仙北市ひいては秋田や東北に住む方々が、さまざまな面においてさらに充実して暮らすための一助になればと考えています。今はまだ知らないことの方が多く手探り状態ですが、自分にできることを見つけます。

【メディア等の取材連絡先】

（メールアドレス）risa.nakayama9121@gmail.com

（電話番号）090-9830-0738

（職場・その他（携帯））

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

<https://www.facebook.com/sembokurashi>

秋田県 仙北市 東風 平時人

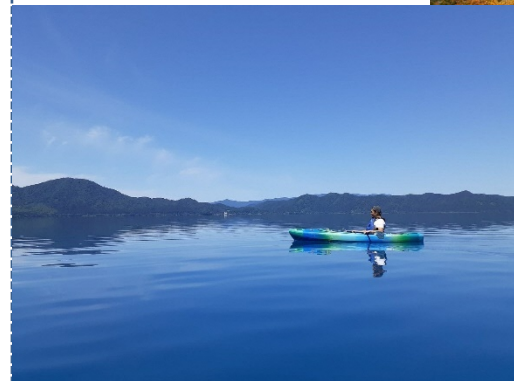
プライベートで秋田駒ヶ岳への朝日トレッキングツアーを自身で企画した時の様子

(R. 2 9月撮影)



田沢湖のカヤックツアーのアクティビティガイドをしている時の様子

(R. 2 6月撮影)



【年齢】 23

【活動時期】 R1.9 ~ R4.8

【出身地】 沖縄県 那覇市

【転出地】 秋田県 秋田市

【前職】 大学生

【活動概要】 仙北市グリーンツーリズムの情報配信、体験受入れ、新規企画立案、体験ガイドやツアーアテンドなど

○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

大企業での就活に取り組む中で、大きな組織で働くことよりも、地方で自由度の高い環境でチャレンジしたいという気持ちが強く芽生え、地域おこし協力隊を志望しました。

仙北市は教育旅行の体験やインバウンド需要に応えられる観光素材が豊富に眠っていることにポテンシャルを感じ、自身の技量が最も活かせる場所であると感じ、選択しました。

○現在の活動について、感想を教えてください。

環境に恵まれている。の一言に尽きます。他の自治体では必ずしも、行政や地域の方々との折り合いがうまくいかないというケースも耳にしていますが、今のところ私の周りには地域おこし協力隊という職柄にも活動内容にも理解を示している方々ばかりです。地方にありながら私が得意とする英語力が活かせる場面も多く、その他の仕事内容も私の能力とうまくマッチしています。ストレスなく働ける環境に感謝です。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。

任期中の目標として、今拠点を置いている（一社）仙北市農山村体験推進協議会の発展にできる限り寄与することです。発展というのは規模としても、会社運営としても、資金力としても、周りへの影響力としてもよりよくなるよう努めています。任期後は仙北市への定住を望んでいます。グリーンツーリズムに引き続き関われる環境を模索し、就職をするのか、起業をするのか現在思考中です。

【メディア等の取材連絡先】

（メールアドレス） kochimaki1104@gmail.com

（電話番号） 080-7847-6086

（職場） 0187-43-2277（仙北市農山村体験推進協議会）

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

仙北市地域おこし協力隊フェイスブック

<https://www.facebook.com/sembokurashi/>

個人ブログ https://note.com/shamburs_one